

# ハンドボール NO18

Japan Handball Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会

<input type="checkbox"/>	男子
<input type="checkbox"/>	女子

試合番号	⑤
------	---

年月日	2022年10月7日(金)
大会名	第77回いちご一会とちぎ国体

## 公 式 記 録 用 紙

A	愛知県										熊本県										B		
愛知県		熊本市					マルワ・アリーナとちぎ					2回戦											
前半	A	B	最終結果	A	B	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7mシュート	A	B									
	7	16		22	28																		
7m得点/総数	A		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B		7m得点/総数												
	2/2	1	2	3	1	2	3	0/0															
	1003	1029																					
No.	愛知県					G	W	2'	2'	D	DR	No.	熊本県					G	W	2'	2'	D	DR
1	大澤 亮介											1	池田 雄紀					1					
2	亀井 隆太郎					1						2	林田 凌和					4					
3	川原 緑心											3	鎌田 大聖					2					
4	白木 太智					5						4	岩崎 優真					8	1				
5	小宮 源太郎							1				5	島崎 瞭雅					5					
6	上山 純平											6	稲葉 文哉					2					
7	宮村 泰知					4						7	渡邊 海崇										
8	石川 純也					4						8	橋本 拓斗										
9	平田 海里					8						9	福岡 秀太										
10	宿院 悠平											10	高木 皓大					5	1				
11	小坂井 瞭											11	柳 陽翔					1					
12	三浦 武藏											12	山田 詢										
監督A	川瀬 秀一											監督A	中山 裕介										
役員B	竹田 直弘											役員B	森田 勇										
役員C	大橋 慶											役員C	嘉古田 奨吾										
役員D	奥村 卓巳											役員D											

A	川瀬 秀一	チーム役員A署名	中山 裕介	B
特記事項				

レフェリー	小田 健介	鈴木 孝明	小田 健介	鈴木 孝明
TD	細津 誠	小林 亮太	細津 誠	小林 亮太
MO	泉水 孝浩		泉水 孝浩	

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

# ハンドボール No 17

## 第77回国民体育大会いちご一会とちぎ国体

### 試合結果・戦評報告書

競技日	10月 7日 (金)	試合番号	⑤	回戦	2回戦
種別	少年男子	会場	マルワアリーナ		
Aチーム名			Bチーム名		
愛知			熊本		
得点合計	小計		小計	得点合計	
22	7	前半	16	28	
	15	後半	12		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

#### 戦評

互いに優勝経験のある愛知県と熊本県の対決となった少年男子2回戦は熊本②林田のミドルで幕を開ける。得点を取り合う展開となった序盤、熊本が⑩高木の速攻やサイドシュートを含む4連取で、前半10分で2対7と流れをつかむ。なんとか熊本の流れを断ち切りたい愛知は、熊本④岩崎が退場している間に⑦宮村の7mT、⑥石川のパスカットからの速攻で2連取するが、多彩な熊本のオフェンスを止めきれず、前半20分過ぎで5対13と差が開く。その後は愛知①大澤と熊本①池田が互いに要所でビッグセーブを見せ、両チームとも得点が伸びない。28分には、熊本⑥稲葉と⑪柳の巧みなスカイプレーも飛び出し、7対16で前半が終了した。

これ以上のリードを許すわけにはいかない愛知は、⑩小坂井を中心としたディフェンスで立て直しを図るが、熊本④岩崎を止めきれず、後半10分に11対21となったところでタイムアウトを要求する。流れに乗りたい熊本は、②林田を中心に攻めるが、愛知①大澤の好守もあり、リードを広げることができない。点差を詰めたい愛知は、⑨平田のサイドシュートが冴えわたり、後半21分に18対23とする。その後も愛知⑨平田がサイドシュートを決め続け、一気に愛知が点差を詰めると思われたが、熊本②林田と④岩崎がそれを許さず、後半27分に21対26と5点差を保つ。最後は、①池田もシュートを決めた熊本がベスト8に駒を進めた。

記載者氏名

後藤 秀生

送信日時

10月 7 日 ( 金 ) 13 : 05